

文化活動支援事業の認定事例

文化創造普及事業

事業名 多様化する子どもたちと向き合う指導法

認定年 R7年度

分野 音楽

団体名 石川県ピアノ協会（金沢市）

認定額 1,440千円（3年）
※指導者育成対象事業

事業内容・工夫点

・多様化する子どもたちへの指導方法について、専門講師による講座やピアノを使ったコーチングを行い多様化する子どもたちへの指導力向上を図る。



講習会の様子 1



講習会の様子 2



講習会の様子 3



講習会開催チラシ

参加者の声

- ・自分の教室だけでなく、同じようなことで悩んでいると知れて安心した。（一般の参加者）
- ・専門的な難しい内容もかみ砕いて話をしてくれたので、今後のレッスンの方向性が見つかった。（会員）

主催者の声

- ・講座参加者より、具体的な声掛けや工夫例が参考になったという声が8割程あり、講座を主催して良かった。
- ・この機会に繋がった講師と交流を深め、積極的にこのような講座を開催していきたい。

文化活動支援事業の認定事例

文化創造普及事業

事業名 殺陣のしらべ

認定年 R6年度

分野 日本舞踊

団体名 Performance Project（小松市）

認定額 1,542千円（3年）

事業内容・工夫点

- ・県内の映像クリエイターやアーティストの演奏と殺陣パフォーマンスを組み合わせた公演を実施



公演の様子 1



公演の様子 2



公演の様子 3



開催チラシ

観客の声

- ・セリフもなく、公演内容の歴史も知らなかったが、感動して涙があふれた。
- ・会場の雰囲気と殺陣パフォーマンスがとても合っていた。鑑賞していて鳥肌が立った。

団体内の声

- ・屋外公演はリスクも多いが貴重な体験ができ、生演奏で殺陣を行えたのはとても贅沢な時間だった。
- ・会場の関係者からは「今後も一緒にこのような活動を行っていきたい。」という声も頂け、活動の場を広げられた。

文化活動支援事業の認定事例

文化創造普及事業

事業名 まだ能を観たことがない貴方への能楽公演プロジェクト

認定年 R6年度

分野 能楽

団体名 沢鏡会（金沢市）

認定額 3,000千円（3年）

事業内容・工夫点

- ・視覚障害者、外国人向けの音声ガイドの導入や、初心者向けのプレトークの実施など多くの人に鑑賞してもらえる工夫を凝らした能楽公演を実施。



プレトークの様子



公演の様子 1



公演の様子 2（解説付き）



開催チラシ



英語版開催チラシ

観客の声

- ・音声ガイドを頼りに能公演を楽しむことが出来た。
- ・プレトークや解説本が分かりやすくて良かった。

出演者の声

- ・指導的立場にある楽師から指導や助言を受けることができ、毎回勉強になる。
- ・他府県で活動する能楽師と共演し、紹介もできてよかった。次回も参加したい。

文化活動支援事業の認定事例

文化創造普及事業

事業名 浪漫好produce「演劇公演による若手クリエイター発掘」事業

認定年 R6年度

分野 演劇

団体名 演劇ユニット浪漫好 —Romance—（金沢市）

認定額 1,056千円（2年）

事業内容・工夫点

- ・10代～20代の若手クリエイターとコラボレーションした演劇公演を実施
- ・演者の表現力向上を図るとともに、若手クリエイターの活動の場の増加にもつなげる



ワークショップチラシ



公演
ワークショップの様子

観客の声

- ・演者とクリエイターの方々が一緒に舞台を作りあげていることが伝わってきた。
- ・若手の方々が活躍している姿を見ることができ、今後の活動に期待したい。

団体内の声

- ・今まで関わったことのないジャンルの人達と舞台が作れてとてもいい経験になった。
- ・助成金を利用したことで、楽曲制作を行うとともに、大きな会場で公演が出来て良かった。

文化活動支援事業の認定事例

文化創造普及事業

事業名 子どもに伝える能登オペラ

認定年 R6年度

分野 歌劇

団体名 アジア同時代音楽協会（ADOK）（金沢市）

認定額 4,000千円（3年）※子ども対象事業

事業内容・工夫点

- ・親子で鑑賞でき、未就学児から小学生も楽しめる内容のオペラ公演を実施
- ・能登地域のキリコ祭りなどを題材にし子ども向けに制作



公演の様子1



公演の様子2



公演の様子3



開催チラシ

観客の声

- ・能登という地域が持つ歴史的な力を感じた。これからの復興につながって欲しい。
- ・キリコ祭りのシーンがとても迫力があつた。親子で鑑賞を楽しめた。

団体内の声

- ・地元能登に基づいた題材で、親近感を感じながら演じることができた。ご当地オペラとして続けていきたい。
- ・子どもたちも参加して一緒に作ることができてよかった。

文化活動支援事業の認定事例

文化創造普及事業

事業名 子どもの邦楽体験講座及び成果発表会

認定年 R4年度

分野 邦楽

団体名 生田流正派邦楽会北村雅楽弓社中（金沢市）

認定額 1,742千円（3年）※子ども対象事業

事業内容・工夫点

- ・子どもたちに、琴や三味線、太鼓などの邦楽に気軽に親しんでもらうため、外部講師を招いて、子ども向けの体験会やその成果を披露する発表会を実施



体験会参加者による
成果発表会の様子

体験会参加者の声

- ・これまで体験したことのない楽器に触れて、和楽器の音色を知ることができ、楽しかった。
- ・初めての演奏会で緊張したが、合奏する楽しさを感じることができた。今後は、レベルの高い曲にも挑戦したい。

団体内の声

- ・邦楽をより多くの方に知ってもらう機会となったほか、子どもの会員も増えて、邦楽のすそ野の拡大に繋がった。
- ・本事業の実施により、他ジャンルの方との協力関係が構築できた。

文化活動支援事業の認定事例

文化創造普及事業

事業名 草月会石川県支部 家元等招聘講習会

認定年 R2年度

分野 華道

団体名 草月会石川県支部（金沢市）

認定額 2,150千円（3年）※指導者育成事業

事業内容・工夫点

- ・家元や工芸作家等による会員向けのテーマ別研究会、指導法講習会及び対談形式の講演会を実施
- ・他分野の講師を招き、デッサンの技法や竹の扱い方といった内容を取り入れるなど、華道で必要な力を幅広く学べるよう工夫を図った



研究会の様子



講習会の様子

団体内の声

- ・他分野で活躍されている講師を招いたワークショップの実施は、初めての試みということもあり、会員の刺激となった。また、観察力・表現力・技術力など様々な力を磨き、指導力向上を図ることができた。
- ・研究会のテーマとなった段ボールを使った表現は奥深く、新たな発見ができた。自分の作品にも取り入れてみたい。
- ・今後も他分野との交流を通じて芸術への造詣を深め、県内の華道文化の発展に繋げていきたい。

文化活動支援事業の認定事例

地域文化活性化事業

事業名 加賀の千代女没後250年祭開催事業

認定年 R6年度

分野 地域文化

団体名 加賀の千代女没後250年祭開催事業実行委員会（白山市）

認定額 500千円（1年）

事業内容・工夫点

・加賀国松任町（現白山市）に生まれた加賀の千代女の没後250年を記念し千代女をテーマに俳句・花・書のコラボ展示、邦楽、シンポジウムなど市内7つの文化団体と共演した文化イベントを開催。



俳句・花・書のコラボ展示



白山市邦楽三曲会の演奏



シンポジウム開催様子



開催チラシ

参加者の声

- ・聖興寺茶室で行われたお茶会は、千代女の句に関係する菓子（百なり）も出てとても良い時間を過ごせた。
- ・千代女の研究家、絵師などで構成されたシンポジウムでは、奥深い千代女の内容を知ることができ、大変満足した。

団体内の声（主催者側・参加文化団体）

- ・多くの団体に働きかけ、皆で千代女を偲ぶ企画内容となるよう意識し、参加者には喜んでもらえ後世に繋ぐ事業となった。
- ・千代女の句を毎年発表していたが、初めてプロジェクターを使用し、練習の成果を多くの方の前で披露できて満足している。

文化活動支援事業の認定事例

地域文化活性化事業

事業名 諸江夢太鼓 明日への響き

認定年 R5年度

分野 邦楽

団体名 諸江夢太鼓 鼓太郎・鼓太姫（金沢市）

認定額 942千円（3年）※子ども対象事業

事業内容・工夫点

- ・会員である子どもたちが講師となる和太鼓教室の実施や、外部講師による練習会、他チームとの合同練習を行い、発表会を開催
- ・地域の文化の伝承にもつなげるため、地元の伝統芸能とのコラボレーションも実施



和太鼓教室の様子



発表会の様子



参加者の声

- ・太鼓教室に参加したことで、太鼓に興味をもち、団体に加入することを決めた。（太鼓教室参加者）
- ・地元には太鼓の団体があることを初めて知った。今後も団体の活動を応援していきたい。（発表会の観客）

団体内の声

- ・他団体との共演は、大きな刺激となった。演奏会をきっかけに、今後の活動の拡大、次世代への継承を図っていきたい。
- ・助成事業の実施により、会員の活動意識の向上につながり、初めて県のコンクールで入賞することができた。

文化活動支援事業の認定事例

地域文化活性化事業

事業名 七尾っ子オーケストラ体験講座

認定年 R4年度

分野 音楽

団体名 七尾市文化協会（七尾市）

認定額 2,000千円（3年）※子ども対象事業

事業内容・工夫点

- ・能登初のジュニアオーケストラの結成につなげるため、市内の子どもたちを対象に、外部講師によるオーケストラ体験講習会及び成果発表コンサートを開催
- ・オーケストラアンサンブル金沢や地元音楽家の協力により、質の高い指導を実施



パート別レッスンや全体合奏練習の様子



成果発表会の様子

参加者の声

- ・縁がないと思っていた弦楽器を演奏できて嬉しかった。オーケストラアンサンブル金沢の講師指導や地元音楽家のサポートにより、上達している感覚があって楽しかった。
- ・楽器初心者で不安や分からないことばかりであったが、講座に参加することで仲間ができ、楽しく取り組めた。

団体内の声

- ・「楽器初心者がオーケストラに参加」という今までにない大きな目標であったため、講座の方針や進め方など、課題が山積みであったが、サポートメンバー同士で話し合い、協力することができ、良い経験となった。

文化活動支援事業の認定事例

地域文化活性化事業

事業名 リコーダーオーケストラコンサート開催事業

認定年 R3年度

分野 音楽

団体名 金沢リコーダー・コンソート（金沢市）

認定額 702千円（2年）

事業内容・工夫点

- ・プロのリコーダー演奏家による講習会を行うとともに、成果発表会として、リコーダー愛好家で構成されたリコーダーオーケストラコンサートを開催
- ・楽器演奏初心者向けの講習会も実施するなど、参加者のレベルに合わせて、技能習得をサポート



外部講師による
講習会の様子



講習会参加者の声

- ・リコーダー初心者であったが、オーケストラ形式で沢山の人たちとハーモニーを奏でることができて良かった。
- ・コンサートに出演するという目標に向かって、練習を頑張ることにより達成感があった。今後も続けたいと思う。

団体内の声

- ・金沢市だけでなく、県内外のリコーダーが好きな方々と交流し、一緒に演奏できたのは大きな経験であった。
- ・演奏方法や合奏のやり方など、指導の先生から改めて教えを受け、演奏・合奏の技術が以前よりも向上した。

文化活動支援事業の認定事例

若手芸術家活動支援事業

事業名 舞台「銀河鉄道の夜」上演事業

個人 伊藤 のどか

認定年 R8年度

分野 演劇

認定額 20千円（1年）

事業内容・工夫点

- ・自身が初めて主演をする舞台「銀河鉄道の夜」を創作・上演



公演の様子1



公演の様子2



共演者と記念撮影



チラシ表



チラシ裏

観客の声

- ・役者、演奏者、照明や映像すべてが噛み合ったアート要素のある舞台作品に心を打たれました。
- ・「みんなの幸せなくして誰か1人の幸せはない」という台詞が、今の時代に失われてる価値観だと思い大切だということを思い出しました。素敵なテーマでした。

助成を利用した感想

- ・新たな観客層との繋がりを築け、出演者・スタッフの経験や技術向上にも繋がった。
- ・別の会場で同じ演目を上演予定だが、その意欲が高まった。今後の活動に繋がる貴重な経験となった。

文化活動支援事業の認定事例

若手芸術家活動支援事業

事業名 神谷紘実マリンバリサイタル事業

認定年 R7年度

分野 音楽

個人 神谷紘実

認定額 20千円（1年）

事業内容

- ・第一線で活躍するサクソフォン奏者、ユーフォニアム奏者、ピアニストをゲストに迎え、演奏会を開催



公演の様子 1



公演の様子 2



共演者と記念撮影



開催チラシ

観客の声

- ・石川県内ではなかなか聴けない第一線で活躍する方の演奏がきけてよかった。
- ・ユーフォニアムとマリンバ、サクソフォンとマリンバなど様々な共演が聞けて楽しかった。

助成を利用した感想

- ・予想を上回る多くの方にお越しいただき、嬉しい感想を頂き、感謝の気持ちでいっぱい。
- ・県外で活躍する音楽家と共演、終演後の交流は鑑賞していた音楽を志す学生にとっても貴重な機会となった。